

# 若い力



百二十馬力のブルドーザーがうなりをあげる。千古のむかしから眠りつづけた山がようやく目をさまし、赤い肌をのぞかせ、土のおいを漂わせる。四月の太陽は輝きを増し、黒木政信さん（秋留29）のひたいからも汗が流れる。政信さんは三十八年から四十一年まで派米労働者としてカルフォルニアへ。昭和四十三年から四十四年まで土木技師で南洋のメラネシア諸島へ、さらに四十五年から沖繩へ渡って昨年四月に帰郷した。最初の渡米は、外国の農業を学び、それを自分の農

業にとり入れるのが目的だったが、経営規模の違いにじれったさを感じて、いまの土木の仕事に身を転じたという。八年間、外国でためた「虎の子」をはたいて、ことし一月にブルドーザーを買った。「小さい時から土いじりが好きでしたし、とくに開発というこの仕事は、農業経営の規模拡大にもつながることですからやりがいがあります」と語る政信さん。石を押し、土を分け、いま、顔を出した「竹の子」のようなたくましさを感じる。

○……………としておくと便利です……………○



### 今月の主な内容

- 2面～3面…ことしの施政方針
- 4面～6面…ことしの予算は29億円。暮らしに、町づくりにこう生かされます。
- 7面…3月市議会でできたこと。
- 8面…出かせぎ実態調査＝市内に働く場所がない。
- 9面…話題を追って。保険税の課税方法が変わります
- 10面…お知らせ

4 月 号

昭和47年 4 月21日発行 (No. 203)  
発行所 日向市役所 編集 総務課秘書広報係



# 重点目標は4つ 充実した都市・日向へ 新たな努力を重ねます

昭和四十七年度の予算などを定める三月定例市議会は、会期を十七日間として、三月十一日から二十七日まで開かれ、議案物の処理および清掃に関する条例の制定など二十一議案と、総額二十九億六千二百六十七万五千円にのぼる新予算をきめました。

また、児玉市長は、本議会の初日に、ことしの市政のすめかたについて①住みよい環境づくり、②地域産業の振興対策、③教育施設の整備充実、④社会福祉対策の推進という、四本の重点目標をあげ、できる限り消費的経費の削減をはかりながら、あらゆる制度を活用して投資的経費の財源確保につとめ「充実した都市・日向」へ新たな努力を重ねたいとつぎのように述べました。

## し尿処理場や総合体育施設 予防接種も無料化へ

### 環境づくり

まず「住みよい環境づくり」ですが、よい快適な生活を確立する条件として、市のやるべきことは住宅、下水道および清掃事業、公園や道路交通網の整備などであり、人口の都市集中化がすすみ所得水準の上昇を背景に生活様式もかわり、生活環境施設に対する住民の需要は、量的にも、質的にも新たなものを生みだしてまいりました。とくに余暇を利用したレクリエーションの場、心身の健康を保持するために必要なスポーツの場の整備要望は大きく、市では昨年お倉ヶ浜運動公園を設置するなど、遅ればせながらこうした施設の整備につとめてまいりましたが、さらにことしは、大王谷総合開発事業の大黒柱として、森林公園の中に、各種競技場を完備した大規模な総合体育施設に着手することになりました。



また、「住みよい環境づくり」ですが、よい快適な生活を確立する条件として、市のやるべきことは住宅、下水道および清掃事業、公園や道路交通網の整備などであり、人口の都市集中化がすすみ所得水準の上昇を背景に生活様式もかわり、生活環境施設に対する住民の需要は、量的にも、質的にも新たなものを生みだしてまいりました。とくに余暇を利用したレクリエーションの場、心身の健康を保持するために必要なスポーツの場の整備要望は大きく、市では昨年お倉ヶ浜運動公園を設置するなど、遅ればせながらこうした施設の整備につとめてまいりましたが、さらにことしは、大王谷総合開発事業の大黒柱として、森林公園の中に、各種競技場を完備した大規模な総合体育施設に着手することになりました。

## 融資わくを拡大 中小企業へ六千万円

### 産業の振興

つぎに「地域産業の振興対策」の推進ですが、そのひとつは、や



は、日夜たいへんご心労をいただいておられますが、こんごも生活保護法等の運営には万全を期すこととはもちろん、福祉施策の大きな役割を果していただいている老人や重度心身障害児への家庭奉仕員、相談員のみなさんに、こんごとも積極的な活動をお願いするため、市費で待遇改善を行なうことになっております。

ができましたので、いよいよ四十七年度、四十八年度の二ヶ年計画で建設することになりましたが、できれば、これを今年度内に完成させたいと考えています。

この事業は、東郷町の協力を得て実施するもので、施設の処理能力は一日八十立方メートルで、もちろん公害防止には万全を期します。

さらに、市民を伝染病から守る予防接種率の向上と、住民負担の軽減をはかるために、インフルエンザ、日本脳炎以外の接種は、これを無料にするよう計画しました。

水道事業は、給水能力、給水人口の伸びなどを検討し、権現原浄水場に第二期工事で一万八千二百立方メートルの給水施設を拡充することにし、簡易水道事業も、給水人口八百七十九人の増加が見込まれている美々津簡易水道の増設工事と、幸陽簡易水道の飯谷地区配管施設工事を行なうことになりました。

上、食糧需要、構造の変化、都市化傾向にともなう土地利用の変ばりや労働力不足の問題、さらには農産物の国際自由化など、農業をとりまます内外情勢は、いよいよよきよきを加えつつあります。

このような事態に対処して、需要の動向に即応した農産物供給の完全化と、農業所得の増大を期するためには、農業が、少なくとも産業として、また企業として成り立つような規模の大きい、生産性の高い農業経営を育成し、思いきり農業の体質を改善する必要があります。

農業構造改善事業の調査を行ないましたが、ことしは、この調査にもとづいて、美々津地区の百町原を第二次農業構造改善事業地域とし、四十九年度までの三カ年で土地基盤の整備をすすめることにしました。

なお、水産業の振興対策については、資源の保護増殖をはじめ、漁船の小型無線機購入補助、漁村青少年婦人部活動事業補助、漁協の製氷所、冷蔵庫などの補修費の一部助成を考慮することにしました。

このような観点から、昨年度に農業振興地域の整備計画をたて、

農業構造改善事業の調査を行ないましたが、ことしは、この調査にもとづいて、美々津地区の百町原を第二次農業構造改善事業地域とし、四十九年度までの三カ年で土地基盤の整備をすすめることにしました。

## 青少年教育に力点 大王谷に新小学校

### 教育の振興



えなければなりません。

つぎに「教育施設の整備拡充」ですが、教育行政は、学校教育を中心とし、社会教育、社会体育などきわめて重要な分野を占めており、自立性に富んだ人間形成と、社会連帯感をつちかうために必要な、青少年の教育の場を整えることが何をさすにおいても大切なことです。とくに義務教育施設の整備は、その性質上、他に優先して考

えなければなりません。ことしは、塩見小学校の移転改築をはじめ、大王小学校の新設、細島小学校の運動場拡張、日知屋小学校校舎の増築など、急速に整備を必要とするものについて、国県補助や地方債制度など大巾にとり入れ、一応の予算措置をしました。社会教育面については、青年学級、青年教室、家庭教育学級

生活を密着した切実な問題です。

このため、市内の民生委員のみならず、社会福祉協議会が当局に

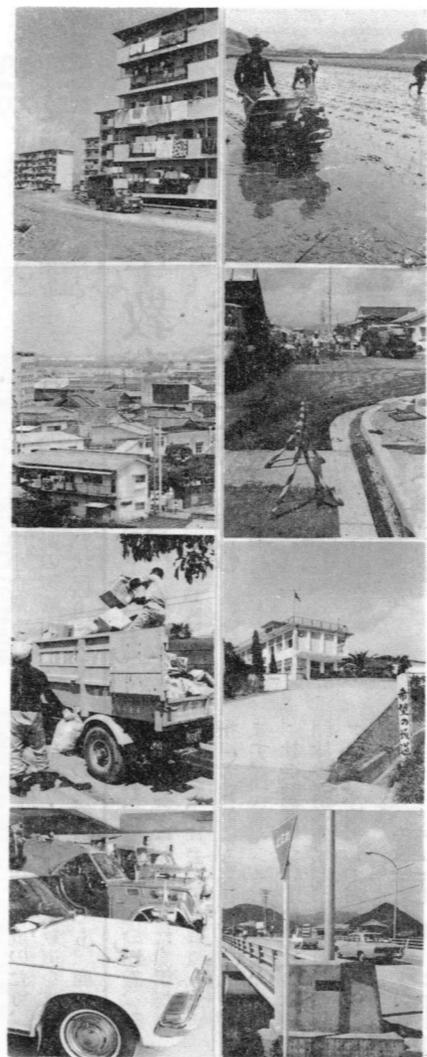
以上、昭和四十七年度の市政の重点と進め方について、あらましを説明いたしました。こんごとも、市政と家庭をつなぐパイプをさらに大きくし、よりよい郷土づくりを進めたいと思っております。いつそその関心とご協力をお願いいたします。

このため、市内の民生委員のみならず、社会福祉協議会が当局に

このため、市内の民生委員のみならず、社会福祉協議会が当局に

ことしの予算は  
29億6千万円

# 暮らしに町づくりに こう生かされます



三月の定例市議会、ことしの新予算が一般会計、特別会計、企業会計あわせて二十九億六千二百六十七万円にままりました。これは、前年度の当初予算に比べると三十六・四割の成長率。この四月から向こう一年間、四万九千人をようする日向市の台所をまかなうわけです。

ことしの日向市政の目標は、①住みよい環境づくり、②地域産業の振興対策、③教育施設の整備充実、④社会福祉対策の推進の四本です。この目標を達成するために、二十九億の予算がどう肉づけされたのか、主なしごとをお知らせしながら、その内容をさぐってみたいことにしました。

▽新しくゴミ収集車を購入します (百二十万円)  
▽新しいし尿処理場ができるまで処分しきれないし尿の、海洋投棄を委託します。(四百六十万円)  
\*伝染病を防ぎ健康を守る  
生活環境をきれいにし、予防接種などで市民の健康を守る「保健衛生費」は総額三千二百五十万円

▽また、これらの伝染病の仲介をするハエ、カ、ネズミなどの害虫を退治し、さらに発生源になるドブ、下水溝を消毒するための「環境衛生費」も四百八十万円計上されています。

## 大王谷に大型公園

曾根区画整理は25ヘクタール

そつて、都市計画費に総額二億八千四百八十万円。区画整理事業費に三千九百万円が組まれました。▽市街地の降雨時の浸水を解消するため、二号幹線下水路と、排水

## 環境づくり (土木・労働・衛生費)

### 舗装率を五十パーセント台に 処理能力は七万五千人

**\*道路の舗装や改良**  
現在の市道は三百三十六路線、総延長二十四万四千六百五十五メートル、四十八割にあたる十一万六千三百五十七メートルの舗装を終わっています。さらに、ことしも道路舗装には力を入れ、舗装率を五十割台にのせたい考えです。

▽市道や部落道を舗装するための資材費が組まれました。(千三百三万円)  
▽横町・新財市線八百メートル、秋留・新財市線三百メートルなど七路線、延長五千五百メートルの舗装と、財光寺開拓七

号線など七路線の拡幅改良工事を進めます。(四千三百三万円)  
▽富島高等学校東側を通つて、富島中学校までの学校通線のうち、ことしは、三百メートルの改良工事と、二百五十メートルを舗装します。(千五百万円)

▽失業対策事業で、市道を二千五百メートル舗装します。またあわせて側溝を整備します。(二千三百万円)  
▽草場細島線の舗装(延長五百五十九メートル)と、草場大曲線の舗装改良(延長五百九十九メートル、幅十六

ポンプ場の一部をつくります。(千五百万円)

▽曾根地区の区画整理事業は、予算を昨年約四割にふやし、家屋六十戸の移転や区画街路を八千三百メートルにわたつて建設し、面積二十五割を整地します。(一億四千四百万円)

▽大王谷地区の森林公園の中に、各種競技場をととのえた、総合的な体育施設をつくりますので、それに必要な用地を買い受けます。(三千四百九十六万円)

▽草場大曲線などに街路樹を植えます。(六十万円)

▽大王子地区の森林公園の中に、各種競技場をととのえた、総合的な体育施設をつくりますので、それに必要な用地を買い受けます。(三千四百九十六万円)

▽草場大曲線などに街路樹を植えます。(六十万円)

## 産業を盛んに (農林水産・商工費)

### 基盤整備に重点 農道舗装にも力

百メートル、小原道路三百五十メートルをすすめします。(千六百十万円)

**\*産業を盛んにするために**  
よりよい農産物、よりよい商品をつくり、さらに漁獲高をあげるには、まず生産施設の整備、改善をすすめる必要があります。

▽農道舗装受託事業として、庄手農道八百メートル、幸脇西鳥越の農道九百メートルを舗装します。(八百万円)

▽大型農道を建設するための調査費(六十万円)

▽美々津百町原地区内に、鉄骨二階建て、六百二十二平方メートルの園芸集出荷、選果施設が建設されますので、補助金千七百万円も計上されています。

▽第二次農業構造改善事業として

百メートル、小原道路三百五十メートルをすすめします。(千六百十万円)

▽農道舗装受託事業として、庄手農道八百メートル、幸脇西鳥越の農道九百メートルを舗装します。(八百万円)

▽大型農道を建設するための調査費(六十万円)

▽美々津百町原地区内に、鉄骨二階建て、六百二十二平方メートルの園芸集出荷、選果施設が建設されますので、補助金千七百万円も計上されています。

▽第二次農業構造改善事業として

百メートル、小原道路三百五十メートルをすすめします。(千六百十万円)

▽農道舗装受託事業として、庄手農道八百メートル、幸脇西鳥越の農道九百メートルを舗装します。(八百万円)

▽大型農道を建設するための調査費(六十万円)

▽美々津百町原地区内に、鉄骨二階建て、六百二十二平方メートルの園芸集出荷、選果施設が建設されますので、補助金千七百万円も計上されています。

各会計別歳出額

科目	区分	当初予算額
一般会計		2,243,623
特別会計		7,368,675
企業会計		194,118
合計		2,962,675

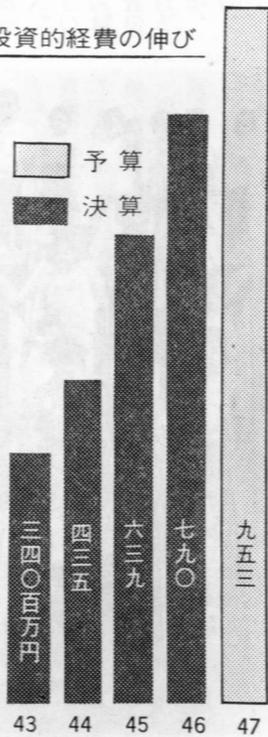
一般会計歳入歳出

科目	47年度当初予算
1.市税	59,690.2
2.地方譲与税	2,485.0
3.自動車取得税交付金	1,310.0
4.地方交付税	58,400.0
5.交通安全対策特別交付金	2,464
6.分担金及び負担金	3,651.2
7.使用料及び手数料	2,974
8.国庫支出金	57,323.0
9.県支出金	8,091.3
10.財産収入	57,923
11.雑収入	45.0
12.繰入金	1
13.繰越金	1
14.諸収入	77,001
15.市債	188,302
計	224,362.3

一般会計歳入歳出

科目	47年度当初予算
1.一般会費	4,001.4
2.総務費	297,044
3.民生費	44,888.4
4.衛生費	13,376.7
5.労働費	4,830.8
6.農林水産費	241,500
7.商工費	5,486.6
8.土木費	38,262.8
9.消防費	8,085.1
10.教育費	40,075.2
11.災害復旧費	3
12.公債費	11,467.0
13.諸支出金	4,016
14.子費	1,500
計	224,362.3

## 投資的経費の伸び



## 休けい所や展望台も

**\*商工振興費と、これにつながる観光費は、あわせて五千四百万円が予算にあげられています。**

▽とくに商工振興の面では、中小企業小口融資制度を大幅に改正して、貸しつけわくを六千万円、融資限度額も六十万円から八十万円に引きあげました。

▽商工会議所運営費補助金や、たばこ販売協同組合事務所建設補助金など(四百八十一万円)

▽米の山の展望台や休けい所、お倉ヶ浜の遊歩道建設などもすすめます。(九百万円)

## 小型無線機に補助

**\*とる漁業からつくる漁業へ**  
水産業費は総額九百六十九万円。

▽漁業用小型無線機の補助や、漁業振興対策補助、また漁村の青少年婦人活動事業費補助など三百七十三万円が組まれました。

▽稚貝、稚魚の放流、(六十万円)  
▽魚のアバウト(築機)をつくり漁族の繁殖をすすめます。(九十七万円)

▽市有林の植栽(八百十万円)  
▽松くい虫防除費(六百四十万円)

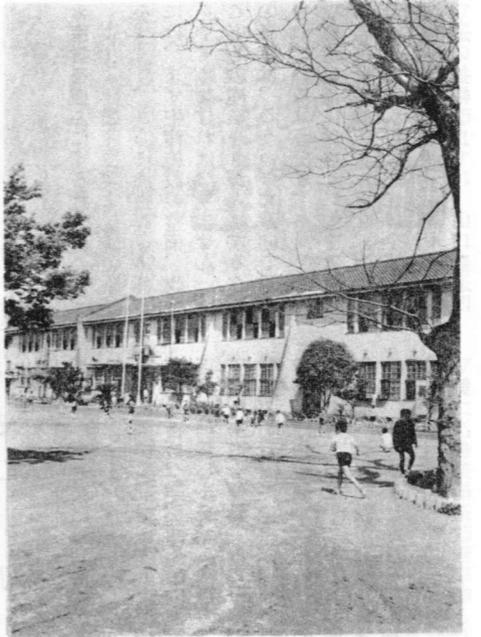
▽松くい虫防除費(六百四十万円)

▽松くい虫防除費(六百四十万円)

▽松くい虫防除費(六百四十万円)

▽道の拡幅改良では、山口農道四

▽道の拡幅改良では、山口農道四



移転する塩見小学校

### 教育文化の向上に…(教育費)

#### 小学校を移転・新設

##### 机やいすをスチール製に

＊次代をなう人づくり  
 教育施設の整備など、人づくりに、こどもも積極的に取り組む  
 昨年より約一億四千万円多額の  
 予算が予算計上されました。  
 △交通教材として、移動式のシ  
 ナル、交通標識を購入します。  
 (三十七万円)  
 △市内小学校三年生の机とイス九  
 百脚をスチール製に切り替え、理  
 科実験機械なども購入します。  
 (千三百五十万円)  
 △いたんだ小学校を補修します。  
 (五百四十万円)  
 △塩見小学校を移転し、ことしは

とりあえず鉄筋二階建て八教室と  
 敷地を造成します。(七千九百  
 十万円)  
 △大王谷に新しく大王小学校(仮  
 称)を建設します。鉄筋二階建て  
 六教室。(二千七百八十万円)  
 △大王小学校ができるまで、日知  
 屋小学校の不足教室、三教室を  
 レハブでつくりだします(三百七十  
 万円)  
 △細島小学校の運動場を拡張しま  
 す。(八百八十万円)  
 △大王小、塩見小の移転、新設に  
 必要な裏地を買い受けます。  
 (五千三百八十万円)

### 福祉の向上に…(民生費)

#### 児童手当に3千万

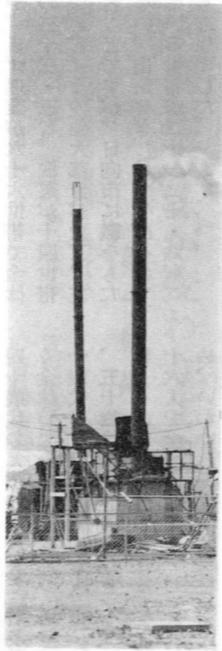
##### 特殊ベットも貸付け

＊婦人や青年などのための社会  
 教育費は二千六百七十万円計上  
 されています。  
 △一般の人たちの教養を高めるた  
 め、青年学級、青年教室、家庭教  
 育学級を増設します(百七十万円)  
 △公民館活動を盛んにします。  
 (四百八十万円)  
 △勤労青少年ホームができました  
 ので、その運営費も計上されてい  
 ます。(百万円)  
 △専門の社会教育指導員をおき、  
 指導者の養成をはかります。  
 (四十九万円)  
 ＊体力づくりをすすめる保健体  
 育費は、総額千五百十万円。  
 △各種バレーボール大会、ソフト  
 ボール大会、マラソン大会や、ス  
 ポーツ少年体育成のための補助金  
 が組まれました。(百八十万円)  
 △勤労者少年スポーツセンターの  
 運営費、(百十万円)  
 △現在のお倉ヶ浜運動公園を、さ  
 らに整備します。(五百二十万円)

＊みんなの幸せのために  
 おとしよりの健康を守り、幼児  
 のすこやかな成長を願ひ、またか  
 らだの不自由な生活に恵ま  
 れていないかたの自立更生をたす  
 ける民生費は、昨年度より約一億  
 一千万円多い四億四千三百八十  
 万円が予算に組まれています。  
 △八十歳から支給していた敬老年  
 金を、七十五歳から引き下げ、  
 受給者の幅を広げました。  
 (二百九十万円)  
 △寝たきり老人、重度心身障害児  
 のお世話をする家庭奉仕員の充実  
 をはかります。(百四十万円)  
 △老たきり老人への特殊寝台の貸  
 しつけ、また七十五歳以上のおと  
 しより、六十五歳以上の居宅寝た  
 きり老人の医療費を助成します。  
 (九百四十万円)  
 △市の老人福祉施設「ひまわり寮  
 」に入所しておられる人たちのた  
 めの費用(三千六十万円)  
 △市内の市立保育所に三百六十人  
 の子どもたちを委託していますの  
 で、この子どもたちがすこやかに育つ



ための費用、三千六百八十万円が  
 予算措置されています。  
 △母子世帯の生活つなぎ資金を無  
 利子で貸します。(八十万円)  
 △十八歳未満の児童が三人以上い  
 て、うち五歳未満の児童に対する  
 児童手当と、市内の七十人の重度  
 心身障害児へ年金が組まれました  
 (三千六百三十万円)  
 △市内には、生活や家庭環境に恵  
 まれない保護世帯が五百三十七世  
 帯あります。こうした人たちの自  
 立更生をたすけるための生活、住  
 宅、医療、教育などの扶助費が組  
 まれました。(二億二千六百万円)  
 △大型救急車の購入  
 ＊人命と財産を守る消防費は、  
 総額八千八百万円です。  
 △防火水そうを建設します。  
 (三百十万円)  
 △小型動力ポンプや動力ポンプ積  
 載車、大型救急車を購入します。  
 (四百二十万円)  
 子どもの成長を願って児童手当も



### 公害防止に本腰

#### ゴミ…三〇キロ以上は手数料

#### 3月市議会 その他の案件

三月定例会市議会は、さる三月十  
 一日から二十七日まで開かれまし  
 た。昭和四十七年度の予算算につ  
 いては、別の頁でお知らせしまし  
 たので、ここでは、そのほかの主  
 なものについてお知らせします。  
 監査委員に  
 三輪龍一さん  
 日向市の監査委員は、議選選出  
 一名、知識経験者一名の計二名で  
 すが、うち知識経験者が任期満了  
 になりましたので、その後任をき  
 めるもので、三輪龍一さん(前監  
 査委員細島)が再選任されまし  
 た。

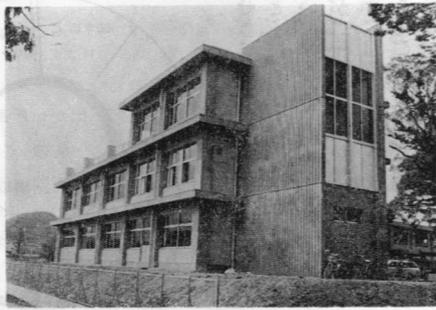
騒音をしめだす  
 公害を未然に防止しようという  
 「日向市公害防止条例」が、こん  
 との議会で正式にきまりました。  
 この条例の内容は騒音防止が中  
 心で、とくに規制の中で騒音発生  
 施設の届け出が義務づけられたこ

工場や事業所が、新しく騒音発生  
 源になるような特殊施設を設置し  
 ようとするときは、工事の開始の  
 三十日前にその内容、規模、騒音  
 防止の方法を市長に届け出なけれ  
 ばなりません。  
 市では届け書にもとづいて、た  
 だちに現地調査し、騒音の心配は  
 ないかチェックしながら、問題が  
 ある場合は、工場側に計画変更勸  
 告、改善命令をだすしくみです。  
 既存の工場や事業所で、基準以  
 上の騒音を出している場合も、同  
 じような措置がとられますが、こ  
 の場合は、改善期間として一年間  
 の余裕が与えられています。  
 また、住宅が密集している地域  
 や病院、学校周辺、その他騒音を  
 防止して住民の生活環境を保全す  
 る必要がある地域は、市長が特別  
 に指定し、この区域内での、ピョ  
 ウ打ち、くい打ちなど、いちじる  
 しい騒音を発生する特殊作業や、

商業を目的とした拡声機の使用も  
 制限することになりました。  
 この条例を運用するためには、  
 さらに騒音となる基準はどこか、  
 騒音発生源となる特殊施設とはど  
 んなものが、特殊作業や商業宣伝  
 をしてはならない「特別指定区域  
 」はどの範囲か、など、くわしい  
 規則をきめなければなりません。  
 いま市生活課では、この作業を  
 すすめており、条例の施行は十月  
 一日になるようです。規則がきま  
 った時点で、またくわしくお知ら  
 せたいと思います。

#### 一般家庭のゴミは 市で処分します

「日向市廃棄物の処理および清掃  
 利用範囲は25歳以下  
 勤労青少年ホーム  
 市内の中小企業で働く青少年の  
 健全な育成と、福祉の増進をはか



に関する条例」が、あたらしくで  
 きました。  
 この条例の中では、一般家庭、  
 産業廃棄物の処理がきめてあり、  
 一般家庭の日常生活から出るゴミ  
 は、市で責任をもつて収集処分し  
 ますが、産業廃棄物は事業者側の  
 責任で処理していただくことにな  
 りました。  
 ただし一般家庭のゴミでも、転  
 動、新改築などで多量のゴミが出  
 たときは、処理手数料を徴収しま  
 す。この場合の手料は三十\*以  
 上で、三十\*が百五十円、十\*増  
 すごとに五十円が加算されます。  
 また、現在、巡回収集していな  
 い山間地区でも、月一回、危険物  
 だけに限って市で処理します。  
 〃場〃として、勤労青少年ホー  
 ムができましたので、利用者の範  
 囲などがまりました。  
 市内の中小企業に働く二十五歳  
 以下の人と、その指導者で、料金  
 は無料です。  
 写真は完成した青少年ホーム

また同じように、おとしよりの  
 健康増進、相談、レクレーション  
 施設として、老人福祉センターが  
 できましたので、利用上のきまり  
 ができました。  
 福祉センターを利用できる人は  
 市内のおとしよりと、その付き添  
 い人で、入浴料(一人二十円)をの  
 ぞく以外は無料です。そのほかの



心身障害児に年金  
 精神または身体に、重度の障害  
 がある児童に対して、市独自の「  
 重度心身障害児年金」が支給され  
 ることになりました。年金額は三  
 千円です。  
 写真は完成した老人ホーム

支給は75歳から  
 また、日向市敬老年金条例が改  
 正され、これまで八十歳から支給  
 していた同年金を、七十五歳に年  
 齢を引き下げ、七十五歳以上二千  
 五百円、八十五歳以上三千八百円  
 の年金が支給されます。

# 働く場所がない

## ほとんど一家の中心

出かせぎ調査から

家族を残して遠く県外へ出かせぎ。一部には音信不通、送金のとどえ、行方不明など、出かせぎ者本人はもとより残されたるす家族にも深刻な問題がでてきています。

市では、二月一日の時点で市内の出かせぎ者の実態を調査し、その結果をこのほどまとめました。

この調査は、出かせぎ者やそのるす家族、また雇い主に對して、これからどういつた方向で行政的な指導、援助をすすめるたらいのか—資料を得るために実施したものです。

出かせぎの理由が、近くに適当な働き場がないということ、そして出かせぎ者のほとんどが三十歳から五十歳前後の一家の中心者であることなど考えあわせると、こんごは新しい職業技術の指導、職場の開拓、紹介などを積極的にすすめる必要があるようです。

### 出かせぎが百九十世帯

まず調査は民生委員のかたを調査員にお願いし、各担当区を巡回面接調査の方法をとりました。

その結果、日向市の総世帯の約一・四割にあたる百九十八世帯（百九十八人）の出かせぎがありました。

では、このような出かせぎ者のいる世帯主の職業はどうでしょう。まず農業が六十六世帯で全体の三十三・三割。漁業が十四世帯で七割。その他大部分が木工、左官などですが、日向市に職をもたない、出かせぎだけで生計をたてている世帯が二十一（十・六割）もありました。

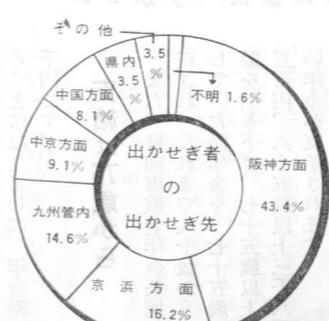
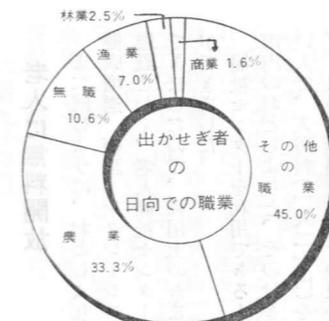
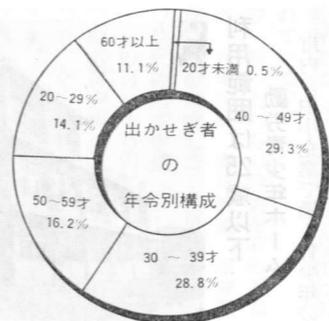
### るす家族は妻や子

るす家族の構成としては、大部分が妻と子どもですが、十五歳未満の子もだれを残しているもの

一世帯、六十五歳以上の老人だけを残している世帯五世帯、子どもと老人だけを残しているものが一世帯ありました。

### 多いのは四十歳代

つきに出かせぎ者の年齢ですが四十歳代の人が五十八人で最も多く全体の二十九・三割、ついで三十歳代が五十七人で二十八・八割、五十歳代が三十二人で十六・二割、この三階層をあわせると百四十六人で全体の七十三・七割をしめ、いわゆる一家の大黒柱が出か



せぎにでていることがわかります。とくに問題なのは、六十歳以上のいわゆる老人ともいわれる人たちが二十二人も出かせぎに出ており中には八十歳の人もいました。こんごはこうした高齢者への福祉対策もひとつの課題といえます。

出かせぎの期間では、一年未満の人が大部分（七十・四割）ですが、一年以上と答えた人が三十二人（十六・二割）もあり、十年以上出かせぎを続けている人もいます。音信や送金の状況についてはほとんどの人が何らかの方法で定期的な連絡をとっておられるようですが、期間が長くなるにつれて音信、送金ともたえがちになり相当前に行つたが便利が全然ないもの六人、同じく送金のないものが十人もいて、るす家族の不安もしいに大きくなつています。

出かせぎ先では「阪神方面」が八十六人で全体の四十三・四割、「京浜方面」が三十二人（十六・二割）、「九州管内」は二十九人（十四・七割）で三人の行方不明

### ほとんどが県外へ

出かせぎ先では「阪神方面」が八十六人で全体の四十三・四割、「京浜方面」が三十二人（十六・二割）、「九州管内」は二十九人（十四・七割）で三人の行方不明

出かせぎの期間では、一年未満の人が大部分（七十・四割）ですが、一年以上と答えた人が三十二人（十六・二割）もあり、十年以上出かせぎを続けている人もいます。音信や送金の状況についてはほとんどの人が何らかの方法で定期的な連絡をとっておられるようですが、期間が長くなるにつれて音信、送金ともたえがちになり相当前に行つたが便利が全然ないもの六人、同じく送金のないものが十人もいて、るす家族の不安もしいに大きくなつています。

調査の結果は以上のとおりですが、なんと一つも出かせぎに行くのが一家の中心をなす人がほとんどであり、中には行方不明のもの、あるいは送金がとどえがちなつていものなど、出かせぎをとりまく問題が具体的に現われてきており、こんごは、出かせぎ者ができるだけ有利な条件で働けるように、職業安定所を通じて職を求めるようすすめることにも、るす家族に対する接触を多くし、相談、援助、指導の強化をはかつていく必要があるようです。

## 保険税

### 課税方法が変わります

#### 第一納期は五月に

国民健康保険税の課税方法が、ことしからつきようにかわりました。

昨年までは、第一期分を四月に仮課税し、第二期分以後は前年度の所得が決定したのち、あらためて八月以降に課税してまいりました。しかし、これでは納税通知書を年二回発行することになるなど、課税事務もわずらわしく、また納税者へも税額が早目にわからないなど、たいへんご迷惑をおかけしてまいりました。

ことしから被保険者世帯の前年度の所得決定の時期を早め、五月の時点で確定した年税分を一度に課税する方法に改めました。

納税義務者あての納税通知書は五月二十日までにお送りします。できるだけお願いします。

なお、納期もつきのとおり変わります。

第一期（五月）、第二期（八月）、第三期（十一月）、第四期（一月）

### てみましょう。

国や地方公共団体が一年間に負担する教育費は、小学生でおよそ八万円、中学生が九万円、高校生が十万円、そして国立の大学生では五十万円以上にものぼつています。ですから、山田さんの納める九万円の税金は、中学生ひとりあたりの教育費負担額に相当するわけ

です。

ところで、山田さんが支払うこの九万円の税金はいつたい何に使われているのでしょうか。

そこで、ひとつ教育費に例をとって、税金のゆくえを調べ

## 12の税情報

### 税金はみんなのため

山田さん一家は五人家族、一年間の給料が百五十万円の標準サラリーマン家族です。そして、山田さんが納める所得税は一年間およそ九万円あります。もちろん給料から毎月源泉徴収されているわけ

道路パトロールカーがこのほど市建設課に配置されました。このパトロールカーは、市内をぐるぐる巡視し、道路の悪いところを発見し、簡単なものならその場で舗修するというもの。赤と黄色の回転灯つきのグリーンのライトバンは七十五万円。道路の状況を事前にキャッチして、悪い道路をなくしていきます。



道路パトロール



これで通学も安心  
鶴町の10号線に横断歩道橋ができました。この歩道橋は長さ二十九尺、工事費八百万円。三月三十日近所の小学生約百名、国県市それに地元の関係者約五十名が出席して盛大な竣工式が行なわれました。この歩道橋ができたところは交通事故が多く、特に小学校に通学する子どもの事故が多かつたところなので、これでひと安心。

細島八坂区の関本キチさんは、このほど八十八才の米寿の記念にと黄色い通学用ヘルメット千個を市内小学校新一年生に贈りました。「いたいけな子どもの交通事故が多いのでお互に気をつけてもらいたいと思つて贈りました」と関本さん。黄色いヘルメットの一年生は、充分な交通ルールを知りません。危いと思つたらおしえてください。



### 話題を追って・わだいをあつて・ワダイヲオツテ

#### 一年生にヘルメット

細島八坂区の関本キチさんは、このほど八十八才の米寿の記念にと黄色い通学用ヘルメット千個を市内小学校新一年生に贈りました。「いたいけな子どもの交通事故が多いのでお互に気をつけてもらいたいと思つて贈りました」と関本さん。黄色いヘルメットの一年生は、充分な交通ルールを知りません。危いと思つたらおしえてください。



みかんを植える  
美々津地域国営農用地開発事業（旧開拓パイロット事業）が行なわれている平岩の楠群で三月二十二日はじめての植栽が行なわれました。植えられたのは「みかん」この事業は、日向市、東郷町、都農町にまたがる尾鈴山ろくを開いて、みかんのほかに桑園、牧草地をつくるもので完成すれば千六百畝の農地が生れます。

# おしらせ



## 納入方法が変わります

### 国民年金保険料

国民年金保険料は、これまで月額四百五十円を毎月納めていたが、四十七年度分からこれを改め、各基準月ごと(年間四回)に納めていただくことにしました。

これは、毎月、市役所また金融機関へ保険料を納めに出回っていく手数料をなくすために改めたものです。

なお、基準月ごとの納入方法になりますと、三カ月分を一度に納めなければならなりません。

## 郷土の資料を

### お貸しください

市では、こんど市政二十周年を記念して、日向市史を作ることになりました。

何しろ、市になつてはじめての試みであるということと、三十八年の市役所大火で、資料の大部分が焼失しましたので、郷土の歴史を知る資料が少なく困っています。市民のみなさんの中に、少しで

この方法が困難な場合は、いままでどおり、各月ごとに納めることもできます。

また、保険料の納入が、家計の都合などでできないときは、本人の申し出があれば免除されますから、五月末日までに、印鑑をもつて、市民課年金係、各支所の窓口でご相談ください。

第一基準月は四、五、六月で、保険料の納入期限は七月末日。

第二基準月は七、八、九月で納入期限は十月末日。

第三基準月は十、十一、十二月で一月末日

第四基準月は一、二、三月で四月末日になります。なお、現在の月額四百五十円の保険料は、第二基準月以降五百五十円に改正されますから、あらかじめお知らせしておきます。

## 旧軍人へ一時恩給

旧軍人として、實在職三年以上

も日向市(むかしの富高、細島、岩脇、美々津)のできごとや、資料になるようなものをお持ちのものがいらっしゃいましたら、ぜひお貸しいただけませんか。市史は、市総務課で作りますから、「こんなものがある」とご連絡いただければ、係のほうでお伺いします。

むかしの写真でも、新聞でも、書物でも、何でもけっこうです。電話二二二一番の、総務課市史編さん室までお知らせください。

七年未満勤務したかたのうち、下士官(伍長、二等兵曹)を一年以上つとめたかたに一時恩給が、その遺族のかたには一時扶助料が支給されます。

一時恩給と一時扶助料の額は、階級、實在年数などによつて異なりますが、該当者のかたは、市福祉事務所までお申し出ください。

## 小児マヒ生ワクチン

ことしの小児マヒの生ワクチン投与を、つぎの日どりで行ないます。該当するのは昭和四十五年十一月一日から四十七年一月三十一日までに生まれた赤ちゃんです。

なお、料金は無料。カッコ内は実施時間です。

五月十六日市役所(11:30~18:00) 三股病院(9:00~19:00) 十八日

十四日細島支所(9:30~25:00) 二十三日市役所(1:30~3:00) 二

日市役所(11:30~26:00) 二十六日江良公民館(9:30)

## はかりの定期検査

県計量検定所が、ことしの「はかり」の定期検査をつぎの日どりで行ないます。この定期検査を受けて合格したものでないと、こちらは使用できません。

はかりをお持ちのかたは、もよりの場所ですべて受けてください。カッコ内は実施時間です。五月八日市役所、美々津支所(十

時~三時)岩脇支所(一時~四時) 九日 財光寺五十猛神社(九時~三時) 農協塩見支所(一時~三時) 十日 市役所細島支所(九時~四時) 十一日 県経済連権たけ倉庫(九時~四時)

十二日市役所車庫(九時~三時半)、この定期検査にもれたかたは、五月十三日から六月十二日まで(土曜、日曜、祭日を除く)のあいだに、宮崎市の県計量検定所で検査を受けていただくことになります。

## 五月一日で商業調査

五月一日現在で、全国いつせいに商業統計調査が行なわれます。

この調査は、昭和二十七年から通産省が二年ごとに行なっているもので、こんどが十一回目。

全国の商店をもれなく調査するいわば「商店の国勢調査」ともいわれるもので、販売活動の表態や、全国的な商品の流れなどをあきらかにすることを目的にしています。

五月一日を中心に、調査員がみなさんのお店をお訪ねしますのでご協力をおねがいします。

## くみとりを変更

日向衛生公社では、し尿のくみとりを、これまでみなさんからの電話申し込みによつて、そのつど出向いていましたが、四月一日からこの方法を変え、地域別に巡回日をきめて、定期的にくみとりにおうかがいすることになりました。

## 納税通知がおくれます

昭和四十六年の地税法の改正で、昭和四十七年度から、市街化区域内の農地を類似宅地なみに評価して課税することになり、市税務課では評価格によつて、農地をそれぞれA、B、Cの三段階に区分、課税の準備をすすめていきましたが、ことしの三月末に地方税法が再度改正され、A区分の農地については、昭和四十七年度に限って、農地課税審議会で農耕地と認められれば、宅地なみでなく農地として減額、課税することになりました。このためA農地所有者への納税通知は四月以降になります。

人口			
(3月1日現在)			
男	23,063人	前月より	142人減
女	26,087人		183人減
計	49,150人		325人減
世帯数	13,528		16増